



東 日本大震災当日まで、気仙沼向洋高校として利用されていた建物を震災遺構として保存し、新設した震災伝承館と併せて公開しています。震災伝承館では、映像や写真パネルで被災の様子を伝えるシアターや展示室などを設置。防災・減災教育を学べる語り部ガイドや防災セミナー、震災遺構や震災伝承館で得たものを振り返り、自分の暮らしに生かすワークショップ(いずれも有料、要予約)にも参加できます。

遺構内は、ぜひ語り部ガイドと一緒に見学しましょう。3階の「津波で流されてきた車」や4階の「津波到達地点」など、目に見える証に加え、語り部の話を聞くことで震災の記憶や教訓をより深く理解し、自分のこととして捉えることができます。毎月11日近くの土・日曜には、中高生が等身大の言葉で伝える無料語り部イベント「みんな語り部」を開催。毎回、多くの人々が来館しています。

引き波の通り道となった北校舎と総合実習棟の間。引っかけり、折り重なった車や、ほかにも家屋の建材と思われる木材などの被災物が、山のように積もっている。改めて、津波の脅威を実感する光景だ



被災時の映像や被災物を目の当たりにすることで、防災・減災意識を高められる。語り部ガイドは所要1時間30分、①1グループ6000円(20人まで) ※10日前までに要予約



館内に入って、来館者が最初に映像を見る震災伝承館の映像シアター。300インチの大型スクリーンで、震災当時の様子をありのままにまとめた13分の記録映像を、毎時00・20・40分に上映している

●けせんぬまし
気仙沼市

●けせんぬまし ひがしにほんだいいんさいいこうでんしょうかん
気仙沼市 東日本大震災遺構・伝承館

3階に流れ込んだ車が物語る津波の威力



最大震度 6弱

浸水面積 18km²

最大浸水深 27.06m



全壊 8,483棟

半壊 2,571棟

一部損壊 4,761棟



死者 1,218人

行方不明者 214人

負傷者

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

震災遺構

音声ガイド

語り部あり

車椅子OK

※要予約

施設DATA

●けせんぬまし ひがしにほんだいいんさいいこうでんしょうかん

気仙沼市 東日本大震災遺構・伝承館

☎ 0226-28-9671 MAP P114D2

①気仙沼市波路上瀬向9-1

②三陸沿岸道路大谷海岸ICから車で10分

③9時30分～17時(10～3月は～16時)

※最終受付は閉館1時間前

④月曜(祝日の場合は翌日)

⑤600円、高校生400円、小・中学生300円

⑥あり(大型バス:あり)

https://www.kesenuma-memorial.jp



? ? 考えてみよう

Q1 南校舎4階の外壁を見上げると、一部が大きくえぐられている部分があります。この破損は、何が起こって生じたのでしょうか?

Q2 遺構の屋上上がると、5つの机が散らばり、当時の状況が再現されています。避難者のどんな行動を再現したものだと思えますか?

A1 津波で流されてきた冷凍倉庫が外壁に衝突し、えぐられた跡。4階の高さまでに持ち上げられたことに驚く。

A2 さらに高い所へ上ろうと、机を積み上げ、塔屋に上った状況を再現している。